

生涯学習に関する市民アンケート（関連設問）回答結果

生涯学習に関する市民アンケート調査の目的

本市では平成 24 年度に平成 25 年度から令和 4 年度までを計画期間とした「西尾市生涯学習推進計画」を策定しました。

それに基づき市では、生涯学習に対する市民ニーズの多様化や社会環境の変化に対応していくために、そして市民一人ひとりが「いつでも、どこでも、だれでも、どんなことでも」学ぶことができる喜びを感じ、「ひとづくり」、「まちづくり」、「地域文化の振興」等について計画的かつ総合的に進めるためさまざまな施策を進めてきています。

本業務は、来年度で現行計画が計画期間を終えるにあたり、「第 2 次西尾市生涯学習推進計画」の策定の基礎資料とする調査を実施するものです。

I 西尾市生涯学習に関するアンケート調査結果報告書【無作為抽出市民対象】

調査対象は、西尾市在住の 20 歳以上を 2,000 人 P 1

II 西尾市生涯学習に関するアンケート調査結果報告書【施設利用者対象】

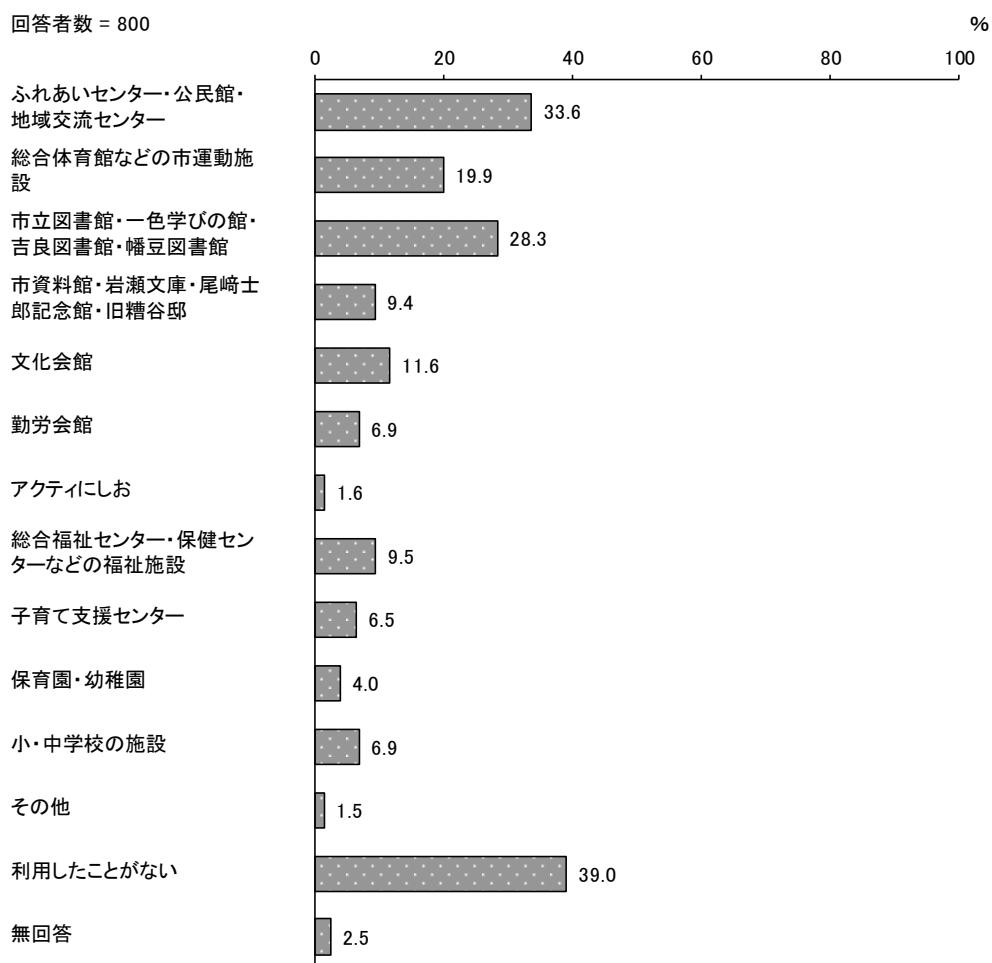
調査対象は、生涯学習施設の利用者 490 人 P13

I 西尾市生涯学習に関するアンケート調査結果報告書【無作為抽出市民対象】

4 生涯学習施設について

問 15 生涯学習のために市内の公共施設を利用したことがありますか。
(○はいくつでも)

「**利用したことがない**」の割合が **39.0%**と最も高く、次いで「**ふれあいセンター・公民館・地域交流センター**」の割合が**33.6%**、「**市立図書館・一色学びの館・吉良図書館・幡豆図書館**」の割合が**28.3%**となっています。



【年代別】

年代別でみると、他に比べ、20 歳代で「利用したことがない」の割合が、70 歳以上で「ふれあいセンター・公民館・地域交流センター」の割合が高くなっています。また、20～30 歳代で「保育園・幼稚園」の割合が、30～40 歳代で「市立図書館・一色学びの館・吉良図書館・幡豆図書館」、「子育て支援センター」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	ふれあいセンター・公民館・地域交流センター	総合体育館などの市運動施設	市立図書館・一色学びの館・吉良図書館・幡豆図書館	市資料館・岩瀬文庫・尾崎士郎記念館・旧糟谷邸	文化会館	勤労会館	アクティにしお
20 歳代	58	22.4	22.4	22.4	5.2	5.2	1.7	1.7
30 歳代	106	19.8	20.8	38.7	6.6	10.4	1.9	1.9
40 歳代	119	29.4	26.1	37.0	10.9	10.9	6.7	－
50 歳代	147	30.6	25.9	29.9	11.6	10.9	8.8	1.4
60 歳代	148	35.8	16.9	27.0	6.8	11.5	7.4	4.1
70 歳代	148	44.6	14.9	23.0	13.5	14.9	9.5	1.4
80 歳以上	73	47.9	11.0	12.3	6.8	15.1	8.2	－

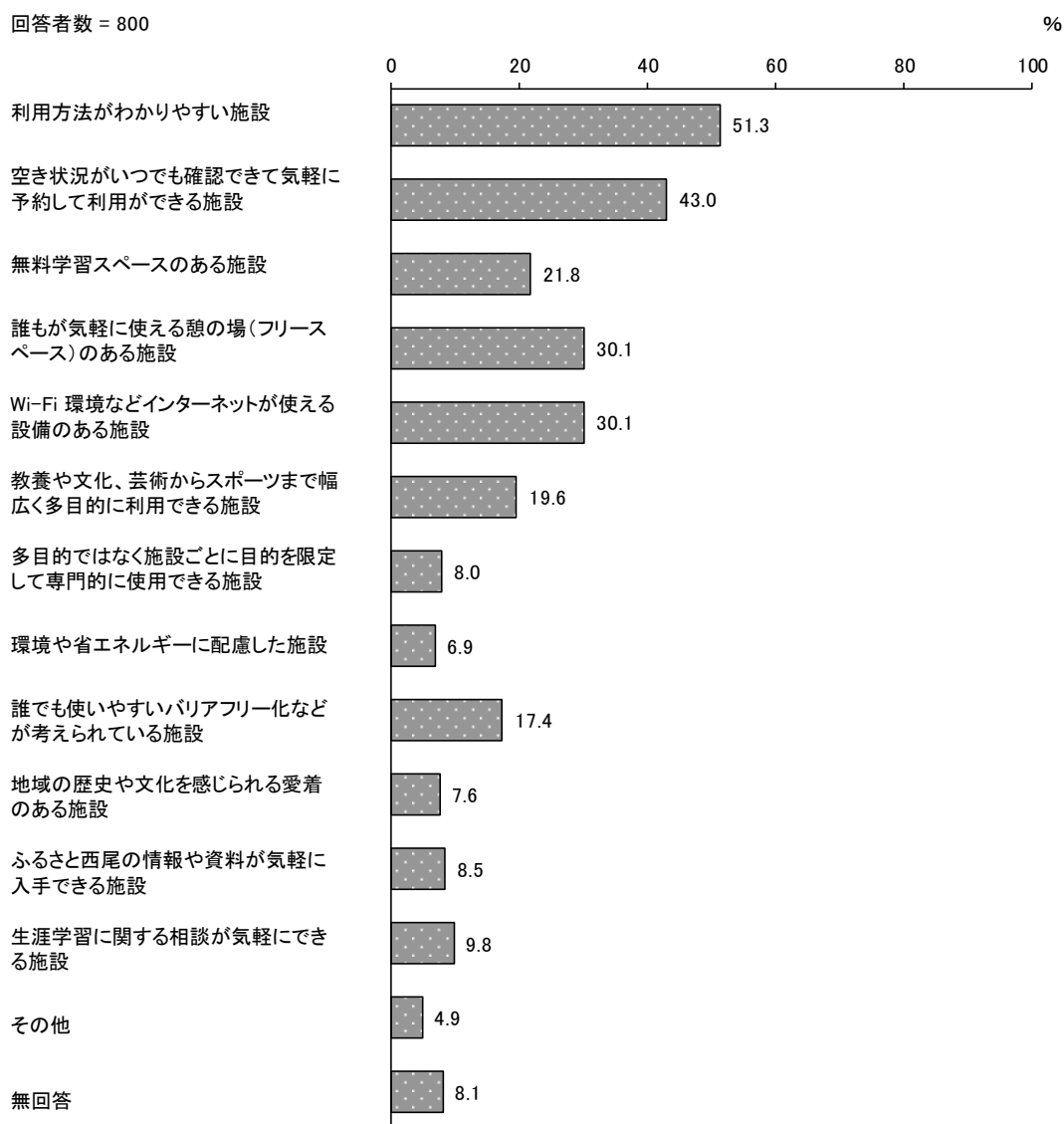
区分	総合福祉センター・保健センターなどの福祉施設	子育て支援センター	保育園・幼稚園	小・中学校の施設	その他	利用したことがない	無回答
20 歳代	3.4	6.9	10.3	8.6	1.7	53.4	－
30 歳代	5.7	19.8	12.3	6.6	－	41.5	2.8
40 歳代	8.4	15.1	4.2	8.4	－	33.6	0.8
50 歳代	7.5	1.4	2.7	9.5	2.7	40.8	1.4
60 歳代	10.1	2.0	0.7	6.8	3.4	41.2	2.0
70 歳代	14.9	2.0	0.7	3.4	0.7	33.8	4.1
80 歳以上	13.7	1.4	2.7	5.5	1.4	35.6	6.8

問 16 利用してみたいと思う生涯学習施設はどのような施設ですか。

(○はいくつでも)

「利用方法がわかりやすい施設」の割合が 51.3%と最も高く、次いで「空き状況がいつでも確認できて気軽に予約して利用ができる施設」の割合が 43.0%、「誰もが気軽に使える憩いの場(フリースペース)のある施設」、「Wi-Fi 環境などインターネットが使える設備のある施設」の割合が 30.1%となっています。

回答者数 = 800



【年代別】

年代別でみると、他に比べ、20 歳代で「生涯学習に関する相談が気軽にできる施設」の割合が、80 歳以上で「誰でも使いやすいバリアフリー化などが考えられている施設」、「ふるさと西尾の情報や資料が気軽に入手できる施設」の割合が高くなっています。また、20～40 歳代で「空き状況がいつでも確認できて気軽に予約して利用ができる施設」、「Wi-Fi 環境などインターネットが使える設備のある施設」の割合が高くなっています。

単位：％

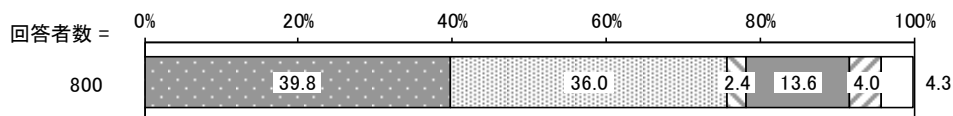
区分	回答者数 (件)	利用方法がわかりやすい施設	空き状況がいつでも確認できて気軽に予約して利用できる施設	無料学習スペースのある施設	誰もが気軽に使える憩いの場（フリースペース）のある施設	Wi-Fi 環境などインターネットが使える設備のある施設	教養や文化、芸術からスポーツまで幅広く多目的に利用できる施設	多目的ではなく施設ごとに目的を限定して専門的に使用できる施設
20 歳代	58	62.1	60.3	32.8	34.5	50.0	17.2	6.9
30 歳代	106	61.3	64.2	28.3	24.5	48.1	21.7	5.7
40 歳代	119	56.3	58.8	23.5	30.3	45.4	23.5	10.9
50 歳代	147	57.8	47.6	24.5	34.0	38.8	21.1	12.2
60 歳代	148	47.3	35.8	19.6	30.4	23.6	20.3	9.5
70 歳代	148	38.5	20.3	18.2	31.1	8.8	18.9	5.4
80 歳以上	73	41.1	24.7	6.8	24.7	2.7	9.6	1.4

区分	環境や省エネルギーに配慮した施設	誰でも使いやすいバリアフリー化などが考えられている施設	地域の歴史や文化を感じられる愛着のある施設	ふるさと西尾の情報や資料が気軽に入手できる施設	生涯学習に関する相談が気軽にできる施設	その他	無回答
20 歳代	6.9	20.7	3.4	3.4	20.7	3.4	—
30 歳代	12.3	13.2	6.6	5.7	4.7	4.7	3.8
40 歳代	2.5	10.1	7.6	5.9	13.4	3.4	4.2
50 歳代	8.2	15.6	7.5	8.8	8.8	1.4	2.7
60 歳代	5.4	17.6	9.5	6.8	10.1	6.1	8.8
70 歳代	6.1	20.9	8.1	11.5	7.4	6.8	16.2
80 歳以上	8.2	28.8	8.2	17.8	8.2	9.6	19.2

問 17 西尾市の公共施設の現状から、すべての公共施設を維持していくことは非常に難しい状況です。こうした状況の中、ふれあいセンター・公民館等の生涯学習施設の今後について、どのように思いますか。(考えに最も近いもの1つに○)

「ふれあいセンター・公民館等に限定せずに他の公共施設や町内会が管理する集会場などを有効に利用すべき」の割合が 39.8%と最も高く、次いで「全ての公共施設を維持していくことは非常に難しいため、ふれあいセンター・公民館等の利用者の少ない施設は、統合・廃止して施設数を減らすべき」の割合が 36.0%、「現状のままで良い」の割合が 13.6%となっています。

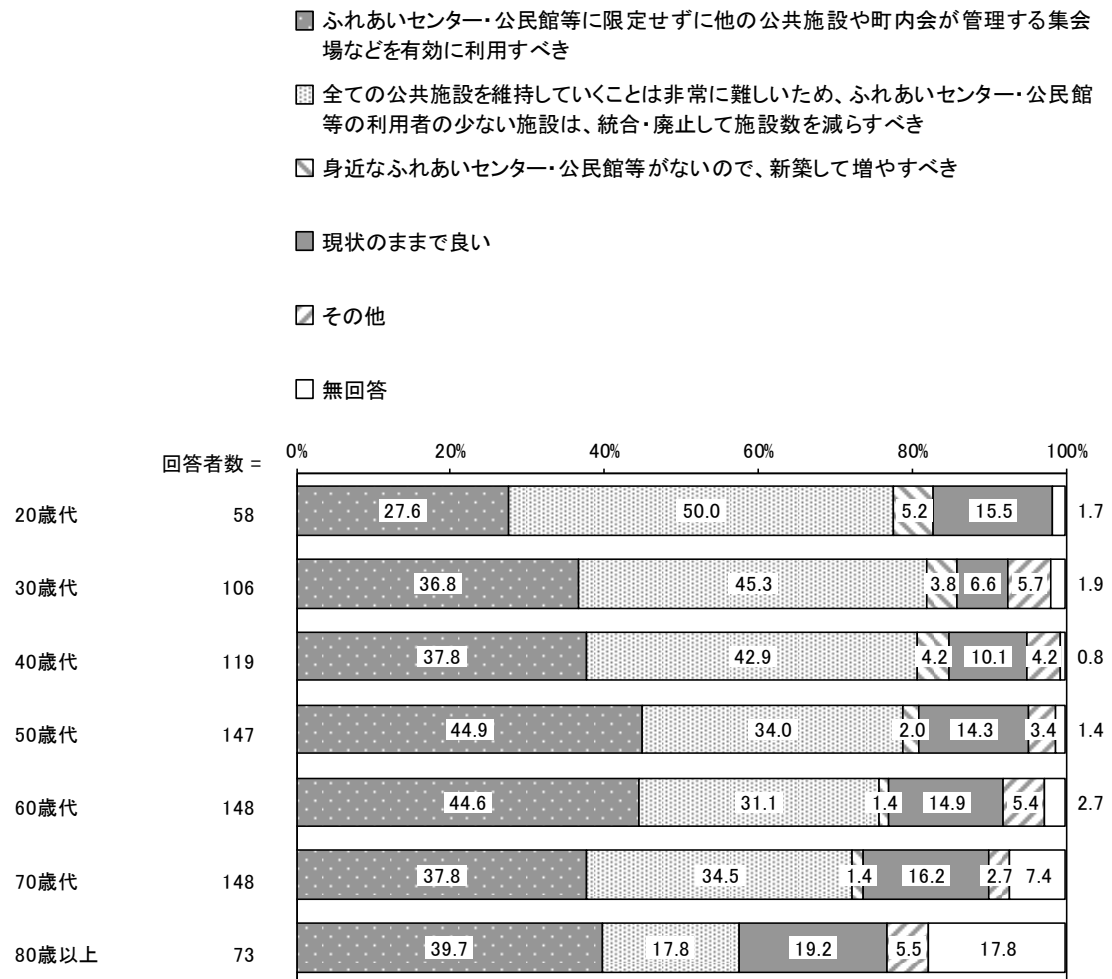
- ☒ ふれあいセンター・公民館等に限定せずに他の公共施設や町内会が管理する集会場などを有効に利用すべき
- ☒ 全ての公共施設を維持していくことは非常に難しいため、ふれあいセンター・公民館等の利用者の少ない施設は、統合・廃止して施設数を減らすべき
- ☒ 身近なふれあいセンター・公民館等がないので、新築して増やすべき
- ☐ 現状のままで良い
- ☐ その他
- ☐ 無回答



【年代別】

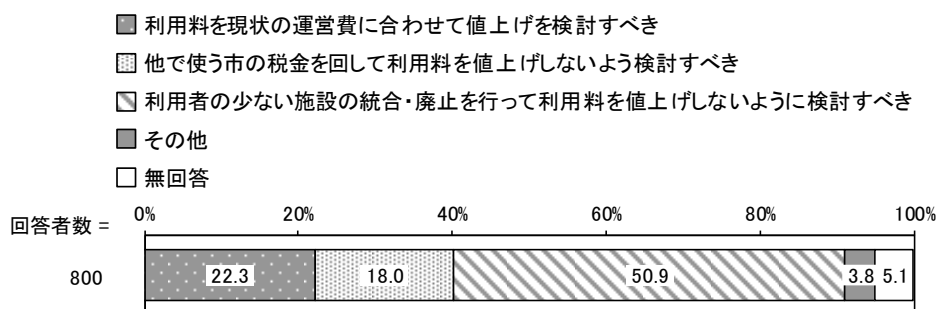
年代別でみると、他に比べ、20～40 歳代で「全ての公共施設を維持していくことは非常に難しいため、ふれあいセンター・公民館等の利用者の少ない施設は、統合・廃止して施設数を減らすべき」の割合が、50～60 歳代で「ふれあいセンター・公民館等に限定せずに他の公共施設や町内会が管理する集会場などを有効に利用すべき」の割合が高くなっています。

また、70 歳代をのぞくすべての年代で、年代が上がるにつれて、「全ての公共施設を維持していくことは非常に難しいため、ふれあいセンター・公民館等の利用者の少ない施設は、統合・廃止して施設数を減らすべき」の割合が低くなっています。



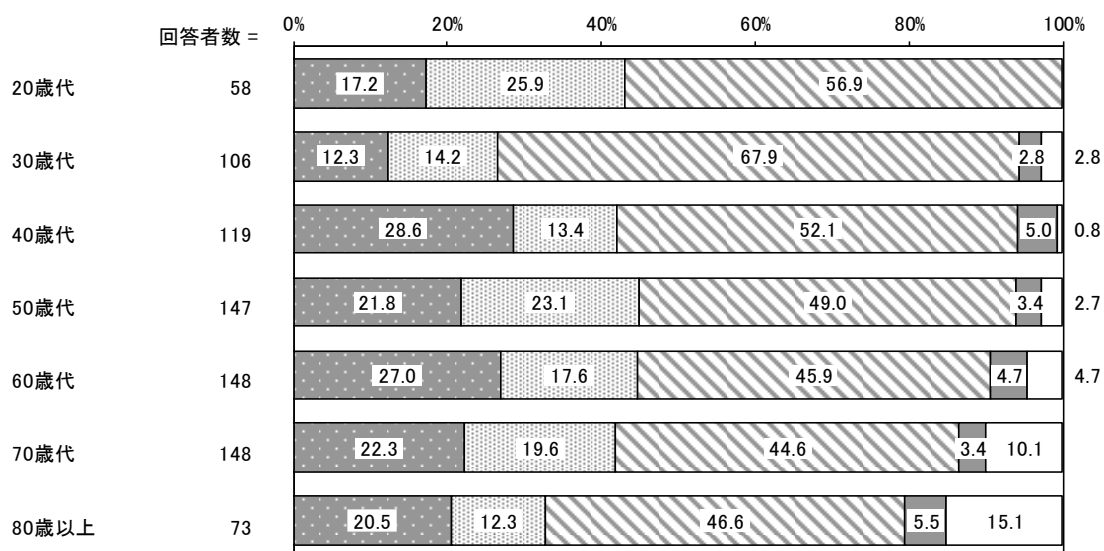
問 18 ふれあいセンター・公民館等の運営費のうち利用者が負担しているのは1割以下で、それ以外は利用していない市民の税金も投入されています。今後は、施設の老朽化による修繕などの費用も増えてくるため、公共施設の利用料を見直すことが必要になると想定されます。このことについて、どう思いますか。
(考えに最も近いもの1つに○)

「利用者の少ない施設の統合・廃止を行って利用料を値上げしないように検討すべき」の割合が **50.9%**と最も高く、次いで「利用料を現状の運営費に合わせて値上げを検討すべき」の割合が **22.3%**、「他で使う市の税金を回して利用料を値上げしないよう検討すべき」の割合が **18.0%**となっています。



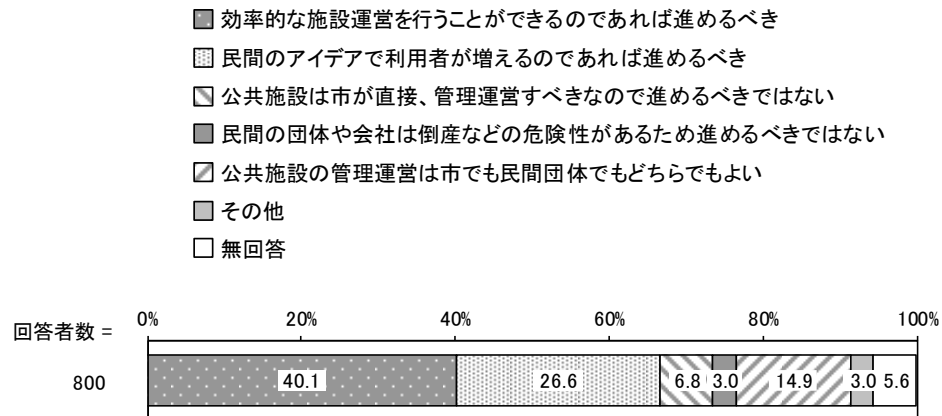
【年代別】

年代別でみると、他に比べ、**30 歳代**で「利用者の少ない施設の統合・廃止を行って利用料を値上げしないように検討すべき」の割合が高くなっています。



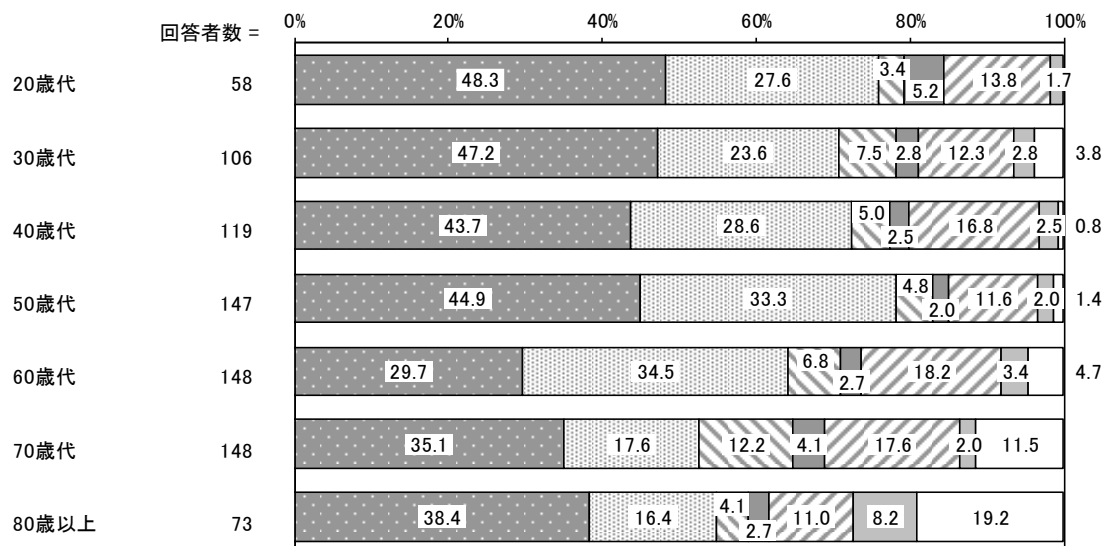
問 19 行財政改革の一環として、公共施設の効率的な管理運営方法の一つに民間の団体や会社に管理運営を任せるアウトソーシングという方法があり、市内の施設の一部には、アウトソーシングで運営されている施設（ホホワイトウェイブ・一色学びの館・一色町公民館・米津ふれあいセンターなど）があります。公共施設のアウトソーシングについて、どう思いますか。（考えに最も近いもの1つに○）

「**効率的な施設運営を行うことができるのであれば進めるべき**」の割合が **40.1%**と最も高く、次いで「**民間のアイデアで利用者が増えるのであれば進めるべき**」の割合が **26.6%**、「**公共施設の管理運営は市でも民間団体でもどちらでもよい**」の割合が **14.9%**となっています。



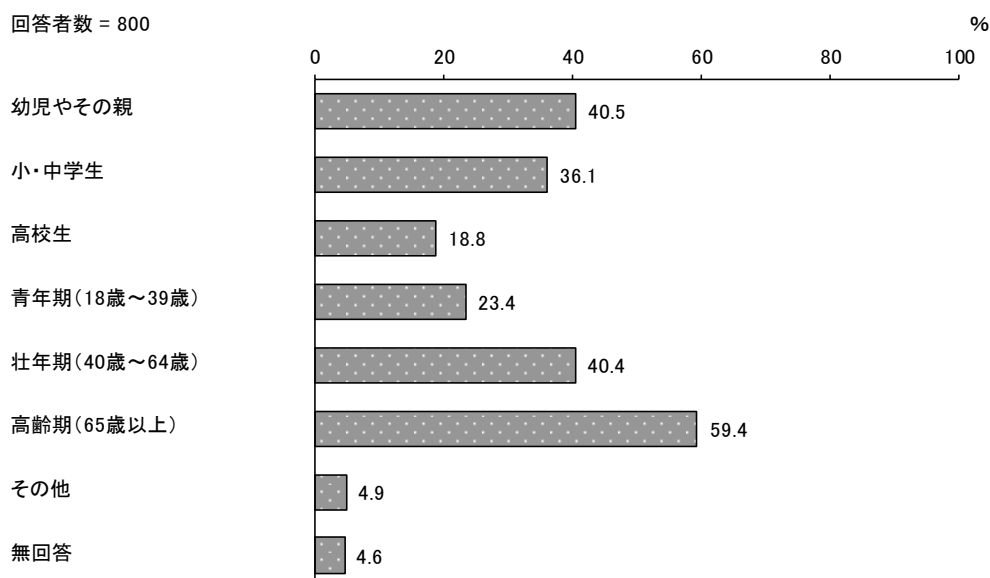
【年代別】

年代別でみると、他に比べ、**20～50 歳代**で「**効率的な施設運営を行うことができるのであれば進めるべき**」の割合が高くなっています。



問 20 どのような世代を対象とした生涯学習を充実したほうがよいと思いますか。
(○はいくつでも)

「**高齢期(65 歳以上)**」の割合が **59.4%**と最も高く、次いで「**幼児やその親**」の割合が **40.5%**、「**壮年期(40 歳～64 歳)**」の割合が **40.4%**となっています。



【年代別】

年代別でみると、他に比べ、**20 歳代**で「**高校生**」、「**青年期(18 歳～39 歳)**」の割合が、**30 歳代**で「**幼児やその親**」、「**小・中学生**」の割合が高くなっています。また、**40～50 歳代**で「**壮年期(40 歳～64 歳)**」の割合が、**50～60 歳代**で「**高齢期(65 歳以上)**」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	幼児やその親	小・中学生	高校生	青年期 (18歳～39歳)	壮年期 (40歳～64歳)	高齢期 (65歳以上)	その他	無回答
20 歳代	58	43.1	51.7	39.7	51.7	27.6	39.7	3.4	3.4
30 歳代	106	54.7	61.3	34.0	31.1	30.2	48.1	2.8	1.9
40 歳代	119	46.2	52.1	24.4	30.3	54.6	57.1	6.7	0.8
50 歳代	147	46.3	26.5	13.6	18.4	57.1	69.4	2.0	2.0
60 歳代	148	38.5	24.3	10.1	17.6	42.6	66.9	5.4	4.1
70 歳代	148	30.4	32.4	12.8	15.5	29.1	59.5	7.4	7.4
80 歳以上	73	21.9	12.3	11.0	16.4	27.4	60.3	5.5	15.1

6 自由記述の意見について【無作為抽出市民対象】

◆西尾市の生涯学習をさらに推進する上で、ご意見等がございましたらご自由にお書きください。

公共施設

- ・ 会社員では、週休 1 日又は 2 日しかないため施設を利用できる機会はほとんどないと思います（子育て、買い物、レジャー等でつぶれ、予約を取ったとしても、行けるか分からないため利用しない）西尾市では車を持っている人が多いため、距離は遠くなくても、小規模な施設は廃止して、大きい所でまとめてもいいかと思います。
- ・ 利用施設が、一部の人達が、予約で、他の人が、利用できないのは、おかしいと思う。予約がしたくても、予約しに行くともう、うまっていて、いつも利用できなかった。
- ・ 今ある施設を十分に活用することをよいアイデアをもっている若者から壮年期の方に聞いて意見を反映するとよいのでしょうか。
- ・ 地元の公民館やふれあいセンターなどでの活動をふやしていったらどうか。地元の人が集うことになれば、高齢者の安否確認（少し大袈裟ですが・・・）のようなことも一緒にできるのではないのでしょうか？
- ・ 生涯学習施設を利用した事が、ないので。はっきりわかりませんが、年令に関係ない施設を考え作ってほしいです。又それらの施設にする為に必要であれば 1 つ 1 つリフォームという型で地域にあった施設を考え作って下さい。なかなか全年令に出来る事はむずかしいとは思いますが宜しくお願いします。私も今後、きっかけがあれば参加したいと思います。以上
- ・ どうしてもサークルを作り、施設利用するにあたり、予約がとりにくくなっています。今後、さらに問題となると思われます。現在、施設の老朽化にともなり、費用もかかるため、検討していただかなければならないかと思いますが、利用料の値上げ、施設撤去はどうかと思います。施設の増設はまず難しいことのようにですが、しかし利用場所は増やすべきかと思います。1 つの案ですが、大手企業に施設の開放、援助してもらえたらと思います。問題が多く大変なことと思いますが市民の声を取上げ、住みよい西尾市になりますよう、願っております。どうか、よろしくお願いいたします。<Y.K>
- ・ (2) 生涯学習は「生きがい」みつけ生きる楽しみを見つけ、より充実した人生を送るため、様々なカルチャーセンター的な講座の開設と、そのための施設の充実を望む。今後 超高齢化社会に向け、市民のニーズに応えた施設の充実を図ってほしい。
- ・ ・施設の利用申込や生涯学習への申込みの方法がインターネット上から出来ると便利だと思う
・利用申し込みが施設や施設の担当者によって違うと感ずることがあったので、市の施設であれば一律であるべきだと思います。
- ・ 図書館の民営化には大反対
- ・ 現時点では個人的に余裕がなく、西尾市の生涯学習にはあまり興味がありません。しかし将来的には住みよい西尾市であってほしいので色々な施設の充実や運営等、市民にあまり負担の無い様な税金の使い方だとか考えて頂き、西尾市の良さも残しつつ、近未来的な町になって欲しいです。
- ・ 市が 1 市 3 町を新西尾が出来てから、3 町にある公共施設を閉じる街が多く、年を取ると旧西尾市の中心にかたまっている施設には通いにくく、どうしても市制からは遠ざかってしまうので、施設に通う足を見直して欲しい。
- ・ ①総合体育館の 1,1 単位 2 時間 2,個人利用は 1 日 1 回限りという制限がとても不便である。他の利用者がいない、少ないなどの場合、個人の連続利用を認めるべきである。
- ・ ②西尾市の公共施設はコロナ対策のためとはいえ利用制限がかかるのが早すぎる。公共施設利用者からクラスターが発生しているわけではないなら、健康増進のためにも他の自治体な

みにすべきである。

- ・ PC やタブレットを利用して勉強している身としては西尾市は wifi 完備やコンセント USB 完備の施設が少ないので外で勉強したいときに場所に困ります。(家に子供がいて外でしか基本勉強しないので…)(できない)若者向けの設備が整った施設があると嬉しいです。
- ・ 市民の要望が反映されることが一番重要だと思う。施設が多くあっても充分にいかされていないように感じる。図書館で行われる講座を利用していますが、図書館でしかできないことを行っているのかもしれないが、もっと楽しい内容を増やしてもいいのでは。図書館＝本・読書ということにとらわれすぎているように感じる。利用者が参加したいと思う講座にしてほしいと思う。バリアフリーは大切だと思う。エレベーターは今どきないと施設としてどうかと思う。
- ・ 私は施設の対応届が事務的で机におかたすわっていただければいいのかなと思います
- ・ 図書館もっと充実するといいです
- ・ 私し、身障者ですか花の木に 1ヶ所ある事は知っていますが、余り利用した事ないのに意件は言えませんが、15 年前までは色々楽しい事ありましたが、近年はひっそりとしていますね。利用者が少ないですかね。
- ・ 株式・不動産個人投資家の八木エミリーさんのような、西尾市出身で、西尾市の事を将来的に考えている方の考え方、思想などに触れ地元愛を持ち続ける若者が増えるように講演会等を企画して欲しい
- ・ ふれあいセンター 公民館等の公の施設を利用したことはありません。今一歩敷居高い様な自分の出来ることを日々コツコツとしています
- ・ 施設の利用者 35% 利用者の負担が運営費の 7.5%であれば施設の統合をすべき。(利用者のほとんどは車を利用しており多少遠くても行くことが出来ると思う)
- ・ 新しく建築するのではなく、現在使ってなくて、そのままになっている建物をなるべく費用をかけずに利用し、利用者が多くなってきたら、新築を考えて行くのが、無駄にならないのでは？
- ・ 施設の統廃合は住民の利便性を考慮して進めて欲しい。

スポーツ施設

- ・ (1)健康社会の実現
「人生 100 年時代」と叫ばれて久しい。市民が豊かな生活を享受するには、心身の健康第一。そのために幼児～高齢者まで幅広い市民層が気軽に利用できる運動施設、公園、グラウンド、芝生広場等の設備充実が不可欠
- ・ 一色町公民館 3 階多目的ホールを今利用して太極拳を行っていますが利用が重なったりしているので旧一色町役場、一色青少年ホームを利用したいと思う。又一色高校和太鼓部がわざわざ一色中学体育館を利用しているが女子の場合暗くなり危ないので前に利用していた青少年ホームや旧役場を利用したら良いと思う。あのままでは一色町役場や青少年ホームもたないと思う
- ・ 参加場所も西尾市均等にもう少し増やすなどしてほしい。独身者や、30～50 歳代などもやってみたい講座なども増やしてほしい。もう少し気楽に運動できる施設や公園があるといい。広報に入ってくる講座案内、スポーツクラブなど、入ってない地域もあるので入れてみてはどうか。
- ・ PC やタブレットを利用して勉強している身としては西尾市は wifi 完備やコンセント USB 完備の施設が少ないので外で勉強したいときに場所に困ります。(家に子供がいて外でしか基本勉強しないので…)(できない)若者向けの設備が整った施設があると嬉しいです。
- ・ 碧南市のような、公園、グラウンド、大きな公園等が西尾市には少ないと思う。ジョギングや運動ができる場所、環境が増えるといいです。
- ・ 「生涯学習」は、個人個人、その考え方やそれぞれのやり方は様々ありますが、「生涯学習」をする上で、誰しも共通する、大事な事は、健康であり、身体共に健全である事が基本だと思います。

このアンケートを書き終えて、投函する前日に、中日新聞 2 月 5 日（土）の西三河版で、「一色町役場跡にプール検討」の記事がありました。是こそ、私が望んでいる事で、是非とも実現して頂きたい施設です。そして、その設備内容に、健康維持に繋がる、定番の人間ドック（保健センターで実施している）の検査項目以外の”各種の検査”をして、自己管理をして、日々健康体を維持して、生涯学習を楽しみたいと思っております。

- ・ キャンプ場、アウトドア施設の充実
- ・ もっとスポーツをできる環境を整えて欲しいです。西尾市全体がスポーツが弱いです。西尾で頑張ろうと思う子どもが少ないのが現状、選手もコーチも他の地域に行くので、もっと力を入れて欲しい。

Ⅱ 西尾市生涯学習に関するアンケート調査結果報告書【施設利用者対象】

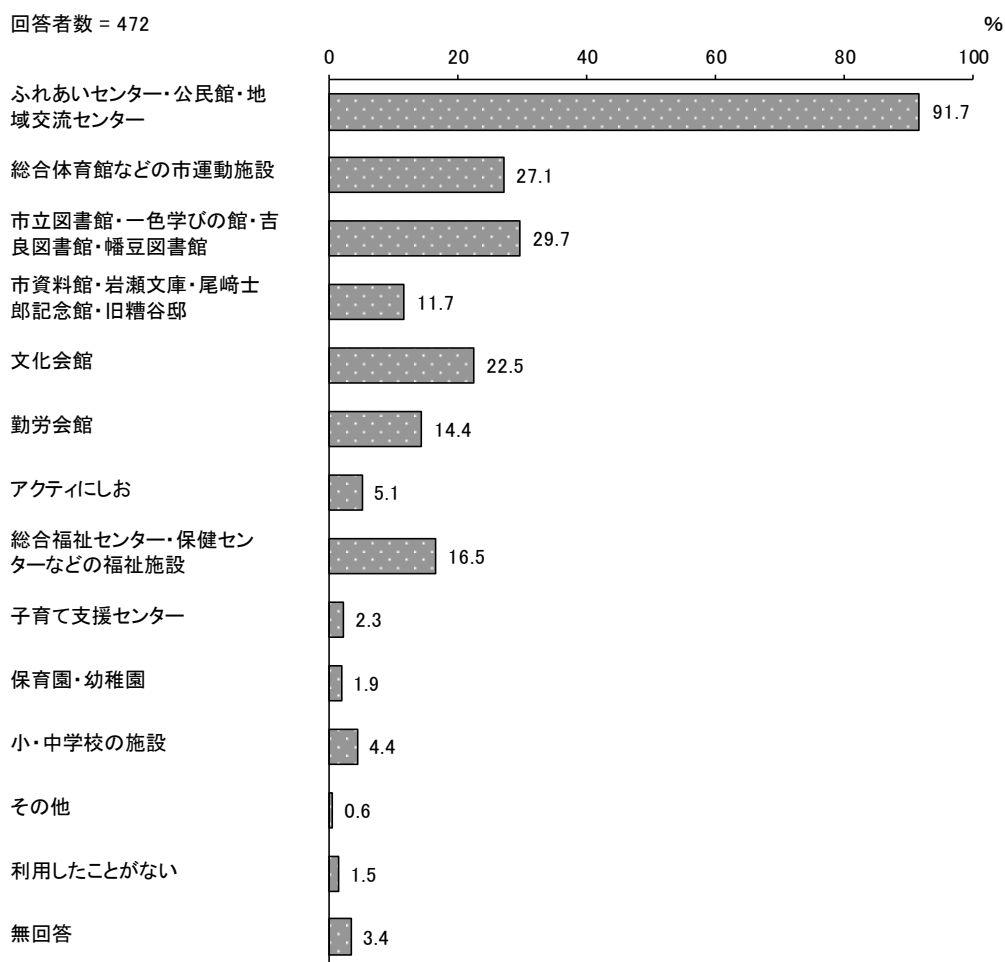
4 生涯学習施設について

問 15 生涯学習のために市内の公共施設を利用したことがありますか。

(○はいくつでも)

「ふれあいセンター・公民館・地域交流センター」の割合が **91.7%**と最も高く、次いで「**市立図書館・一色学びの館・吉良図書館・幡豆図書館**」の割合が **29.7%**、「**総合体育館などの市運動施設**」の割合が **27.1%**となっています。

回答者数 = 472



【年代別】

年代別でみると、20～30 歳代をのぞき、他に比べ、40 歳代で「総合体育館などの市運動施設」、「市立図書館・一色学びの館・吉良図書館・幡豆図書館」、「子育て支援センター」、「保育園・幼稚園」の割合が、80 歳以上で「市資料館・岩瀬文庫・尾崎士郎記念館・旧糟谷邸」、「文化会館」、「総合福祉センター・保健センターなどの福祉施設」の割合が高くなっています。

単位：％

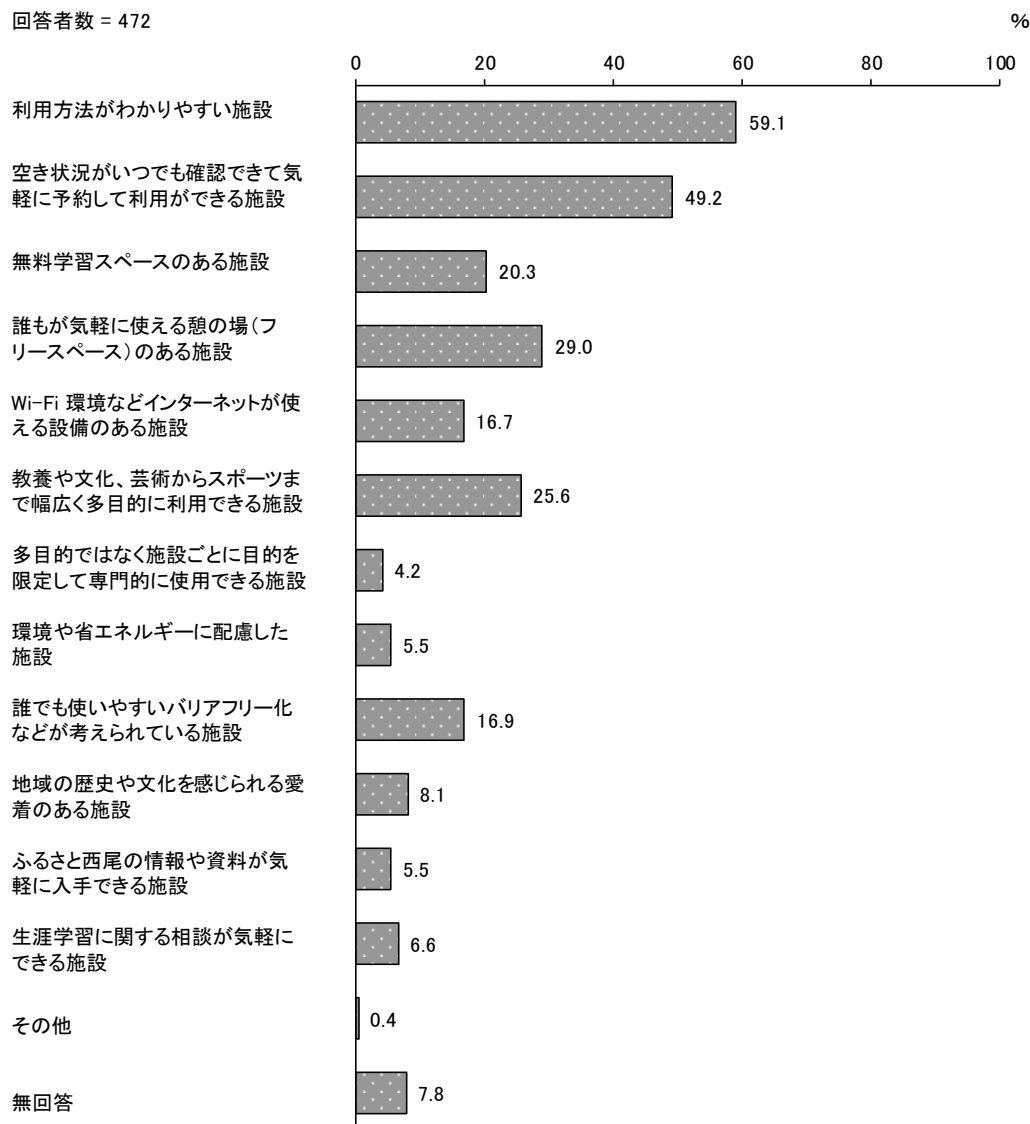
区分	回答者数 (件)	ふれあいセンター・公民館・地域交流センター	総合体育館などの市運動施設	市立図書館・一色学びの館・吉良図書館・幡豆図書館	市資料館・岩瀬文庫・尾崎士郎記念館・旧糟谷邸	文化会館	勤労会館	アクティにしお
20 歳代	6	66.7	16.7	33.3	—	—	—	—
30 歳代	7	57.1	—	71.4	—	—	—	—
40 歳代	37	91.9	51.4	51.4	13.5	21.6	16.2	5.4
50 歳代	62	95.2	30.6	35.5	4.8	21.0	16.1	1.6
60 歳代	153	94.1	30.7	32.0	13.1	19.0	16.3	4.6
70 歳代	179	92.7	20.1	20.7	11.7	26.8	13.4	6.1
80 歳以上	22	81.8	18.2	22.7	22.7	31.8	13.6	9.1

区分	総合福祉センター・保健センターなどの福祉施設	子育て支援センター	保育園・幼稚園	小・中学校の施設	その他	利用したことがない	無回答
20 歳代	—	—	—	—	—	16.7	—
30 歳代	28.6	14.3	—	—	—	14.3	—
40 歳代	10.8	13.5	10.8	10.8	—	5.4	—
50 歳代	6.5	1.6	3.2	8.1	—	1.6	—
60 歳代	16.3	2.0	1.3	3.3	1.3	1.3	2.0
70 歳代	20.1	0.6	0.6	3.4	0.6	—	4.5
80 歳以上	27.3	—	—	4.5	—	—	13.6

問 16 利用してみたいと思う生涯学習施設はどのような施設ですか。
(○はいくつでも)

「利用方法がわかりやすい施設」の割合が 59.1%と最も高く、次いで「空き状況がいつでも確認できて気軽に予約して利用ができる施設」の割合が 49.2%、「誰もが気軽に使える憩いの場(フリースペース)のある施設」の割合が 29.0%となっています。

回答者数 = 472



【年代別】

年代別でみると、20～30 歳代をのぞき、他に比べ、40 歳代で「Wi-Fi 環境などインターネットが使える設備のある施設」の割合が、60 歳代で「利用方法がわかりやすい施設」の割合が、80 歳以上で「誰もが気軽に使える憩いの場（フリースペース）のある施設」、「生涯学習に関する相談が気軽にできる施設」の割合が高くなっています。また、40～50 歳代で「空き状況がいつでも確認できて気軽に予約して利用ができる施設」の割合が、60～70 歳代で「誰でも使いやすいバリアフリー化などが考えられている施設」の割合が高くなっています。

単位：％

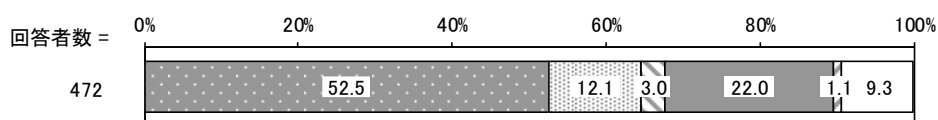
区分	回答者数 (件)	利用方法がわかりやすい施設	空き状況がいつでも確認できて気軽に予約して利用ができる施設	無料学習スペースのある施設	誰もが気軽に使える憩いの場（フリースペース）のある施設	Wi-Fi 環境などインターネットが使える設備のある施設	多目的ではなく施設ごとに目的を限定して専門的に使用できる施設	多目的ではなく施設ごとに目的を限定して専門的に使用できる施設
20 歳代	6	66.7	33.3	16.7	16.7	33.3	33.3	—
30 歳代	7	42.9	71.4	42.9	28.6	57.1	42.9	14.3
40 歳代	37	56.8	59.5	18.9	24.3	40.5	29.7	8.1
50 歳代	62	59.7	59.7	22.6	29.0	27.4	32.3	8.1
60 歳代	153	66.0	50.3	20.9	27.5	17.6	22.9	5.2
70 歳代	179	57.5	45.3	19.6	30.7	6.7	24.0	1.1
80 歳以上	22	36.4	31.8	13.6	36.4	4.5	22.7	4.5

区分	環境や省エネルギーに配慮した施設	誰でも使いやすいバリアフリー化などが考えられている施設	地域の歴史や文化を感じられる愛着のある施設	ふるさと西尾の情報や資料が気軽に入手できる施設	生涯学習に関する相談が気軽にできる施設	その他	無回答
20 歳代	—	—	—	—	16.7	16.7	—
30 歳代	42.9	14.3	14.3	—	14.3	—	—
40 歳代	2.7	5.4	2.7	—	5.4	—	2.7
50 歳代	4.8	12.9	3.2	4.8	4.8	—	1.6
60 歳代	5.2	20.3	9.8	5.2	5.9	0.7	5.2
70 歳代	5.0	20.7	8.4	7.3	6.1	—	10.6
80 歳以上	9.1	—	13.6	4.5	13.6	—	27.3

問 17 西尾市の公共施設の現状から、すべての公共施設を維持していくことは非常に難しい状況です。こうした状況の中、ふれあいセンター・公民館等の生涯学習施設の今後について、どのように思いますか。（考えに最も近いもの1つに○）

「ふれあいセンター・公民館等に限定せずに他の公共施設や町内会が管理する集会場などを有効に利用すべき」の割合が 52.5%と最も高く、次いで「現状のままで良い」の割合が 22.0%、「全ての公共施設を維持していくことは非常に難しいため、ふれあいセンター・公民館等の利用者の少ない施設は、統合・廃止して施設数を減らすべき」の割合が 12.1%となっています。

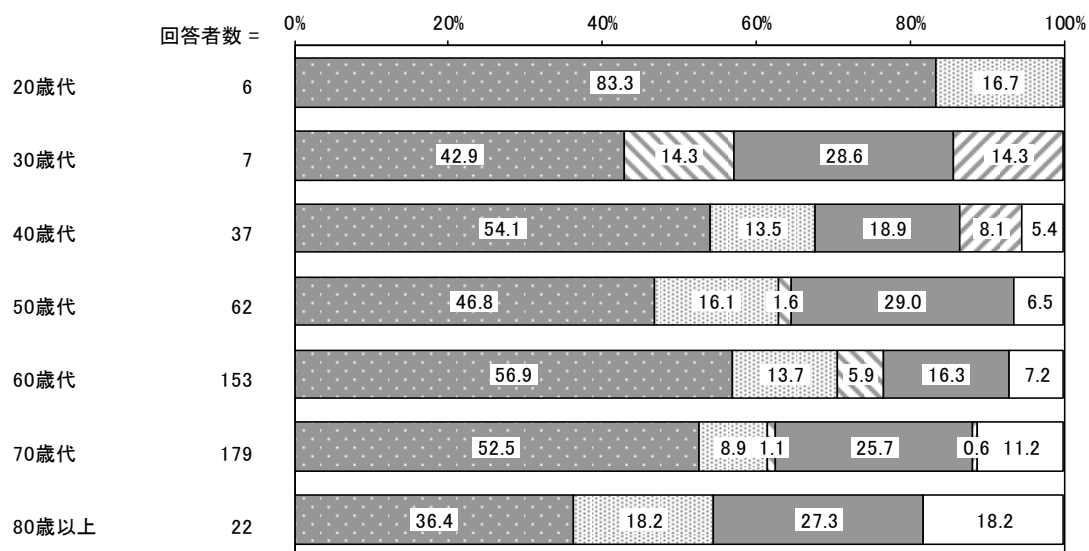
- ☒ ふれあいセンター・公民館等に限定せずに他の公共施設や町内会が管理する集会場などを有効に利用すべき
- ☒ 全ての公共施設を維持していくことは非常に難しいため、ふれあいセンター・公民館等の利用者の少ない施設は、統合・廃止して施設数を減らすべき
- ☒ 身近なふれあいセンター・公民館等がないので、新築して増やすべき
- ☐ 現状のままで良い
- ☐ その他
- ☐ 無回答



【年代別】

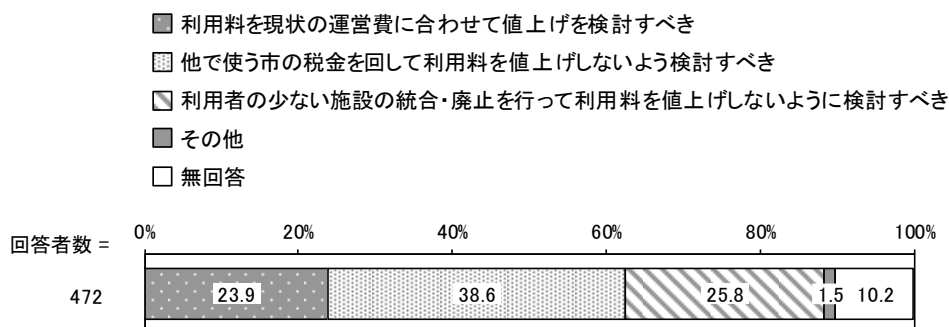
年代別でみると、年代が上がるにつれて、「ふれあいセンター・公民館等に限定せずに他の公共施設や町内会が管理する集会場などを有効に利用すべき」の割合が低くなっています。

- ☒ ふれあいセンター・公民館等に限定せずに他の公共施設や町内会が管理する集会場などを有効に利用すべき
- ☒ 全ての公共施設を維持していくことは非常に難しいため、ふれあいセンター・公民館等の利用者の少ない施設は、統合・廃止して施設数を減らすべき
- ☒ 身近なふれあいセンター・公民館等がないので、新築して増やすべき
- ☒ 現状のままで良い
- ☒ その他
- ☐ 無回答



問 18 ふれあいセンター・公民館等の運営費のうち利用者が負担しているのは1割以下で、それ以外は利用していない市民の税金も投入されています。今後は、施設の老朽化による修繕などの費用も増えてくるため、公共施設の利用料を見直すことが必要になると想定されます。このことについて、どう思いますか。
(考えに最も近いもの1つに○)

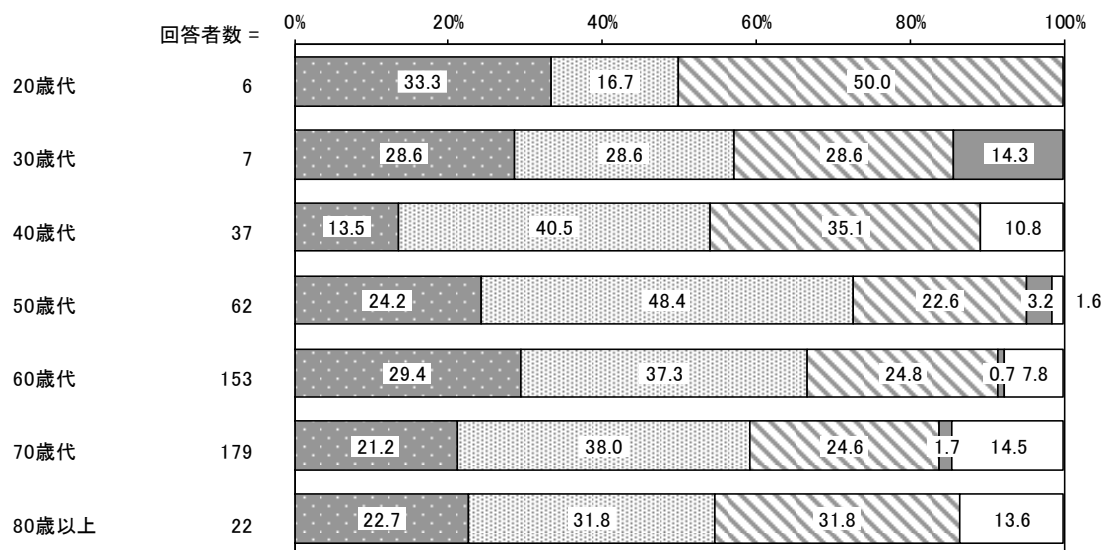
「他で使う市の税金を回して利用料を値上げしないよう検討すべき」の割合が 38.6%と最も高く、次いで「利用者の少ない施設の統合・廃止を行って利用料を値上げしないように検討すべき」の割合が 25.8%、「利用料を現状の運営費に合わせて値上げを検討すべき」の割合が 23.9%となっています。



【年代別】

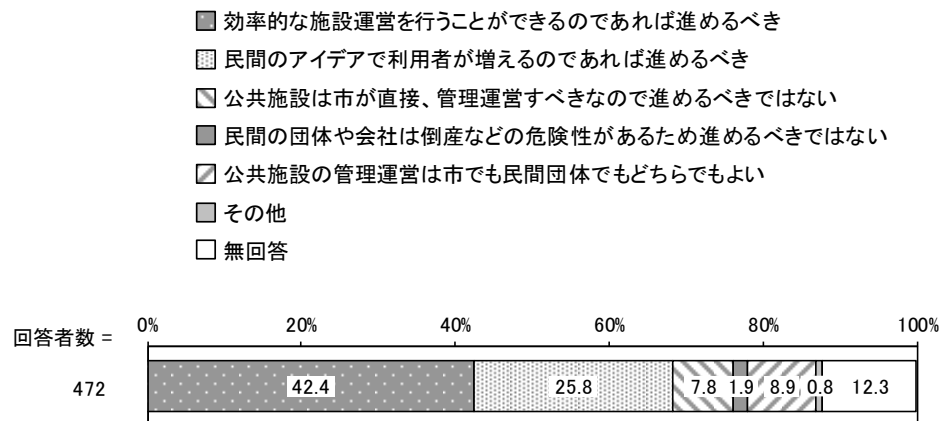
年代別でみると、20～30 歳代をのぞき、他に比べ、50 歳代で「他で使う市の税金を回して利用料を値上げしないよう検討すべき」の割合が、60 歳代で「利用料を現状の運営費に合わせて値上げを検討すべき」の割合が高くなっています。

50 歳以上で、年代が上がるにつれて、「他で使う市の税金を回して利用料を値上げしないよう検討すべき」の割合が低くなっています。



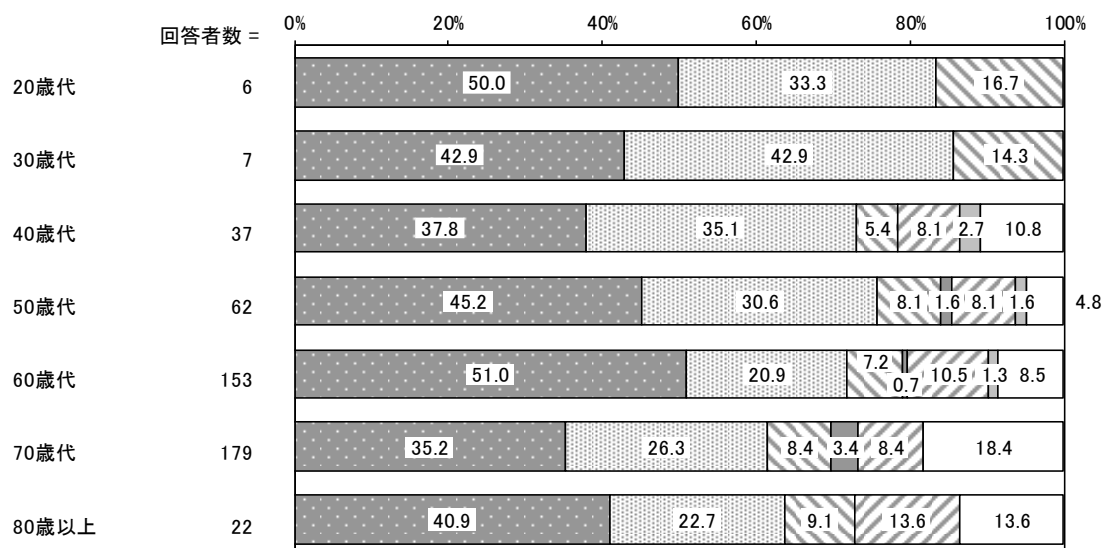
問 19 行財政改革の一環として、公共施設の効率的な管理運営方法の一つに民間の団体や会社に管理運営を任せるアウトソーシングという方法があり、市内の施設の一部には、アウトソーシングで運営されている施設（ホホワイトウェイブ・一色学びの館・一色町公民館・米津ふれあいセンターなど）があります。公共施設のアウトソーシングについて、どう思いますか。（考えに最も近いもの1つに○）

「**効率的な施設運営を行うことができるのであれば進めるべき**」の割合が **42.4%**と最も高く、次いで「**民間のアイデアで利用が増えるのであれば進めるべき**」の割合が **25.8%**となっています。



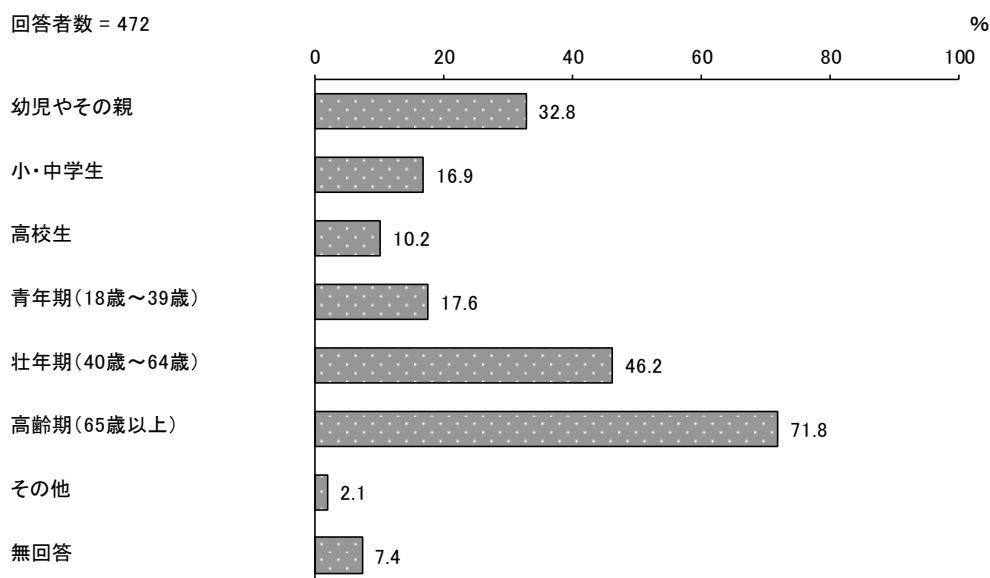
【年代別】

年代別でみると、20～30 歳代をのぞき、他に比べ、**60 歳代**で「**効率的な施設運営を行うことができるのであれば進めるべき**」の割合が高くなっています。



問 20 どのような世代を対象とした生涯学習を充実したほうがよいと思いますか。
(○はいくつでも)

「**高齢期(65歳以上)**」の割合が**71.8%**と最も高く、次いで「**壮年期(40歳～64歳)**」の割合が**46.2%**、「**幼児やその親**」の割合が**32.8%**となっています。



【年代別】

年代別でみると、20～30 歳代をのぞき、他に比べ、**40 歳代**で「**小・中学生**」、「**青年期(18歳～39歳)**」の割合が、**50 歳代**で「**壮年期(40歳～64歳)**」の割合が高くなっています。また、**60 歳以上**で「**高齢期(65歳以上)**」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	幼児やその親	小・中学生	高校生	青年期 (18歳～39歳)	壮年期 (40歳～64歳)	高齢期 (65歳以上)	その他	無回答
20 歳代	6	50.0	33.3	33.3	83.3	33.3	50.0	—	—
30 歳代	7	42.9	14.3	14.3	28.6	28.6	28.6	14.3	—
40 歳代	37	40.5	27.0	16.2	35.1	70.3	48.6	—	5.4
50 歳代	62	33.9	16.1	12.9	22.6	82.3	58.1	1.6	1.6
60 歳代	153	36.6	15.7	8.5	15.7	43.1	80.4	1.3	6.5
70 歳代	179	30.2	17.3	9.5	12.8	33.5	76.5	3.4	10.1
80 歳以上	22	9.1	9.1	4.5	4.5	31.8	72.7	—	9.1

6 自由記述の意見について【利用者市民対象】

◆西尾市の生涯学習をさらに推進する上で、ご意見等がございましたらご自由にお書きください。

公共施設

- ・ 今現在のコロナの状況では難しいと思いますが、子供達(小学生)の居場所を作ってあげたいと思います。共働きの家庭が多い状況ですが、学童に入れない子も多いのが現状です。平日、学校が終わった後に、公民館を何らかの形で開放していただくとか
- ・ ふれあいセンターで何ができるのか、どのような施設なのか知らない人が多い。特に、若い人達。もっと気軽に利用できる施設ということをアピールして、利用率を上げる努力が必要。
- ・ 勤労会館を利用していました但し、民営化により受付の職員の方がやさしくなり利用しやすくなりました。
- ・ 市の施設だけでなく部落の公民館も多いに使用すべき。各家庭から近い所の方がよい(高齢者は特に)
- ・ 幡豆ふれあいセンター多目的ホールの利用料をもう少し下げてもらえたら利用しやすいし人も集まると思う。利用時間のばをもう少し短くして多くの人が利用できればいいと思います。
- ・ エレベーターの設置
- ・ 中央ふれあいセンターの駐車場が狭いので広くしていただきたい。エレベーターがあると便利だと思う。
- ・ フリーで使えるスペースをふやし自主的活動をしやすいようにして下さい。
- ・ 施設の予約はインターネットにしてほしい。早朝から並ぶのは大変で不便!
- ・ 利用料金高いのではないかな
- ・ 施設のトイレ等をきれいにしてほしい
- ・ 1. 施設等の利用料金を上げることはさけない。
- ・ 施設職員の方には、いつも、大変お世話になっています。
- ・ 部屋を予約するシステムを考えてほしい。順番を取るのに並ぶのは大変。
- ・ 施設使用を無料にしてほしい。
- ・ 利用料を無料に
- ・ 1. ふれあいセンターのアウトソーシングについて
 - ・ 町内の方が職員で、利用者から見ると、親しみがある。
 - ・ 気軽なあいさつや、声かけがあり、ホッとする。
 - ・ アウトソーシングしている所と、そうでない所を色々な視点で比較して下さい。そして、アウトソーシングに問題が少なれば市が主体となって、アウトソーシングを増やす方向にカジを切るべきだと思います。
 - ・ アウトソーシングで問題があるようでしたら、市はそのふれあいセンターに対し、しっかり指導すべきです。"
- ・ 利用料が高額になると、利用しにくくなると思う。市の補助があると良いと思う。

スポーツ施設

- ・ ふれあいセンター多目的ホールの使用料について。広さで決まっているので高いのは仕方ないかもしれないが、もう少し安いと使用しやすくなると思うのですが。時間の区切りも朝・昼・夜間ではなく、スポーツ施設のように時間ごと MAX○時間という感じになるともっと使用しやすくなると思います。
- ・ (バレーボール) 利用できるスポーツ施設を増やしてほしい。